

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 5日(土)	試合番号	E-せ	準々決勝
種別	少年女子	会場	武蔵村山市総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
大分県			岐阜県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
21	14	前半	5	17	
	7	後半	12		
		第1延長前半			
		第2延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

少年女子準々決勝、大分県対岐阜県の対戦、大分県のスローオフで試合開始。大分県のペナルティスローで先制。すぐにNo.7後藤のサイドシュートや、No.4江藤のペナルティスローの得点で3対0とする。一方岐阜県はリズムが作れず7分過ぎにNo.7端下のサイドシュートで得点。

大分県は堅い守りとGK塩崎の好セーブからNo.5川上への速攻などで11分には8対1とリードし、優位に試合を展開していった。12分過ぎ、岐阜県も連続得点で応戦するが、大分県のGKを中心とした堅実なディフェンスと、速いパス回しからの攻撃で前半を14対5と大きくリードして折り返した。

後半に入り岐阜県No.6林のミドル、No.8丸田の速攻で連続得点。大分県もNo.8志賀の得点で応戦する。しかし粘る岐阜県もGK森脇のファインセーブをきっかけにリズムを作り、連続速攻などで11分までに15対10と追い上げを見せる。

14分過ぎに大分県の退場者が出た間に連続得点し、16対14と2点差に詰め寄った。その後お互いに得点を取り合い一進一退の攻防が続き26分過ぎに19対16。残り2分を切るところで大分県No.7後藤のサイドシュートが連続で決まり、粘る岐阜を振り切り、21対17で大分県が勝利し、準決勝進出を決めた。

送信日時	10月 5日(土) 16:33	送信者名	武蔵村山会場
------	-----------------	------	--------